

中部産業遺産研究会 会報 第41号

Newsletter of The Chubu Society For The Industrial Heritage

年会費の納入のお願い

会計幹事より

今年度の年会費の納入状況は、会員の半数程度にとどまっています。例会時に現金支払いも出来ませんが、担当者が欠席する場合がありますので、手数料が発生しますが下記の郵便振替や銀行口座をご利用ください。

個人の年会費は4,000円です。

〔郵便振替〕 口座番号：00840-1-174258 口座名：中部産業遺産研究会

〔銀行口座〕 三菱東京UFJ銀行 鳴海支店 普通預金 口座番号：1531266

口座名：中部産業遺産研究会 会計 市野清志

また、昨年度の未納の方も数名おられ、二年間未納の場合は退会となります。

問い合わせは、市野会計幹事の自宅FAX「0532-46-5571」まで、お願いします。

・第112回定例研究会・見学会の開催について

開催日時：2011/09/25(日) 13:00～17:00

見学場所：ウイステリア鉄道（西藤原駅）と 貨物鉄道博物館（丹生川駅）

集合時間と場所：

13:00 に三岐鉄道西藤原駅

<昼食は各自持参してください。昼食をとる場所は公園内にあります。だが、駅や駅周辺には売店がありません。>

〔14:00頃からの三岐鉄道丹生川駅からでも参加できます〕

道案内：

近鉄名古屋駅 11:41 発（近鉄名古屋線急行松坂行き） **近鉄富田駅 12:09 着**<乗り換え>近鉄富田駅で近鉄と三岐鉄道は接続しています。ただし、**乗り換え時間が4分間**なので、列車は後ろ側の車両に乗車し、素早く地下道を通って三岐鉄道のホームに行き乗車してください。**近鉄富田駅 12:13 発**（三岐鉄道） **西藤原駅 12:59 着**<ウイステリア鉄道見学 30分程>降りたら直ぐに丹生川駅までのキップを購入してください。

西藤原駅 13:40 発 丹生川駅 13:53 着<貨物鉄道博物館見学約2時間>降りたら直ぐに近鉄名古屋駅までのキップを購入してください。

〔万一乗り遅れた場合は、次の列車が西藤原駅 14:13 14:26 丹生川駅があります〕

丹生川駅 16:20 発（三岐鉄道） **近鉄富田駅 16:53 着**<乗り換え：近鉄富田駅では同一ホームで急行と接続しています。>

〔都合で早く帰る方は、15:49・15:21・14:53の丹生川駅発があります〕

近鉄富田駅 16:56 発（近鉄名古屋線急行近鉄名古屋行） **近鉄名古屋駅 17:24 着**

交通費：

近鉄名古屋駅で三岐鉄道西藤原駅までのキップを購入1,040円、西藤原駅～丹生川駅 220円、丹生川駅～近鉄名古屋駅 1,000円

・「三岐鉄道1日乗り放題パス」1,000円がありますが、近鉄富田駅で購入する時間がありません。必要な方は名古屋駅を早く乗車し、近鉄富田駅で購入してください。

連絡先：

大橋例会幹事の携帯電話「090-1095-8302」まで。

ウステリア鉄道（西藤原駅）案内：

ウステリア鉄道とは、旧藤原町の町花「藤」に由来して名付けた。SLとディーゼル機関車の保存展示をボランティアとの共生による駅づくり。地域および鉄道の活性化につなげたいことでボランティアの運営。ミニSLは展示物SL102号（三岐鉄道開業時に活躍）のミニ版で石炭を燃やして走っている。乗車無料。雨天は運休。

貨物鉄道博物館（丹生川駅）案内：

わが国の近代化を下支えした鉄道貨物に関する展示を通して、先人の叡智や功績を回顧するとともに、未来の貨物輸送についても考える貴重な「場」として、2003（平成15）年9月に開館した。運営は一般の寄付とボランティアに依拠している。保存車両群は現在16両ある。貨車を中心とした鉄道貨物専門の博物館は世界初といわれる。開館日は毎月第1日曜日、今回特別に開館して頂きます。

なお、2011年5月に産業考古学会の推薦産業遺産に認定されました。

・第111回 定例研究会の報告

柳田哲雄

司会（井土清司）・記録（柳田哲雄）参加者：33名

場所：名城大学名駅サテライト会議室、開催日：2011/07/24（日）

< 例会幹事からのお願い > 今回は研究報告や報告事項が多く、一部を割愛した。発表者は時間を厳守して円滑な運営に協力してほしい。

新会員紹介

該当者の出席がなく、新会員の紹介はありませんでした。

1. 研究報告、調査報告

[111-11-01] 「産業遺産の見方・調べ方 ネジ」 杉本漢三

ネジの原理・歴史・標準化の経緯・製造法・精度の測定法・締め付けの仕方・事故の事例及び最新の製品情報等についての説明がなされた。

質疑：「ネジ」の産業遺産について---ネジの転造機械を保有している企業があり、この機械が産業遺産の対象になっているのではないか。

[111-11-02] 「産業遺産の見方・調べ方 人造石工法」 天野武弘

人造石構造物の見方・調べ方について、見方（基本情報）については8項目、調べ方（基本情報の確認調査）については5項目の提示がされ、価値評価のあり方についても示唆がなされた。また、多くの調査事例が紹介された。

質疑：人造石構造物の保存と機能（強度や耐久性）の維持を両立させることができるか、いつまで・どのように使われたかの調査が不足しているのではないか等、多くの質問や提言があった。

[111-11-03] 「東海道五十三次に見る産業遺産 近世と近代の産業点景」 水野信太郎

安藤広重が描いた東海道五十三次の絵画と明治・大正・昭和初期の写真及び現在の写真の定点比較をしながら、近世と近代の変遷が紹介され、これらに関連する多くの文献が提示された。

また、歴史を研究する方法として、現在に残された「物」を学際的に観察することによって多くの知見が得られることを指摘された。

質疑：東海道五十三次を産業観光に利用すること等の提案があった。

休憩（10分）

2. その他の諸報告、保存問題など

[111-21-01] 30周年記念事業「出版について提案」 天野武弘

当会の30周年記念事業について提案があった。

多くの意見が出され結論が得られなかったため、継続案件とすることになった。

[111-21-02] 「産業考古学研究、産業遺産研究における基本概念について 産業考古学会総
会報告の「産業ヘリテージ」に関して」 石田正治・大島一朗

「産業遺産に「稼動施設」が含まれることになったため、産業考古学会において「産業遺産」の名称を変更する提案がなされている。」ことの報告がされた。

本日の例会の出席者の意見としては、「過去にも「稼動施設」が「遺産」として扱われていることなどから名称変更の必要はない。」が多くを占めた。

[111-21-03] 「名古屋テレビ塔の保存要望書」提出について 佐々木享

アナログ放送の終了とともに電波塔としての役割を終えた「名古屋テレビ塔」の保存要望書を提出したい旨の提案があり、全会一致で賛成した。

[111-21-04] 「日本電気事業の変遷と産業遺産」報告 寺沢安正

我が国の電気事業の変遷や海外 5 ヶ国の電気事業の現状が紹介された。また、総合エネルギー戦略の私見が提示された。

3. 研究誌、会報(研究会ニュースレター)

[111-31-01] 研究誌『産業遺産研究』第 19 号について 浅野伸一

標記の投稿について依頼があった。

[111-31-02] 会報ニュースレター 電子メール版の原稿募集 浅野伸一(橋本幹事欠席のため)

標記の投稿について依頼があった。

4. シンポジウム

[111-41-01] シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 30 回の内容について連絡 山田 貢

第 31 回以降のシンポジウムの持ち方について、出席者全員で検討する。

- ・「日本の技術史をみる眼」にたちかえて技術史を追求するのか、研究会の名称である「産業遺産」に絞って続けるのか。
- ・開催方法は、今までどおりに開催するのか、研究会のうち 1 回をシンポジウムとするのか。
- ・しばらく休止するのか等々について、今後検討を重ねることになった。

5. 見学会、その他の催し物

[111-51-01] 第 112 回定例研究会・見学会案内 2011/09/25(日) 大橋公雄

この会報の最初に詳細を掲載しました。

[111-51-02] 「ものづくり文化再発見！ウォーキング」予定報告 寺沢安正

今年度は「街道観光」を推進することで実施する。

1. 西尾市「抹茶・歴史街道」を見て歩こう！

開催日：2011/10/08(土)

コース：名鉄西尾線「米津駅」 稲荷山茶園公園 紅樹院(茶祖の寺) - 実相寺 あいや西条園
(株) 葵製茶 西尾市歴史公園 みそパーク・はと屋 名鉄西尾線「西尾駅」

2. 名古屋城～清須城 名古屋と清州を結ぶ美濃路をめぐるウォーキング

開催日：未定(2011/11/26(土)・2011/11/12(土)) 11/26/が有力。 後日 11/12(土)に決まる。

コース：未定

各回とも 5 名程度の支援・協力の要請があった。また、西尾市のコースについては、開催地が遠方であるため支援・協力者には交通費を支給する旨の説明があった。

[111-51-03] 第 5 回「2011 年 パネル展」 大橋公雄

1. 2011/11/01(火)～11/13(日) 名古屋都市センター11F まちづくり広場・企画展示コーナー

2. 2011/11/06(日) 13:00～17:00 講演会・公開研究会 名古屋都市センター11F 大研修室

6. 文献紹介、資料紹介 ()内は紹介者

【参考資料】

[111-62-01] 「名古屋テレビ塔の存続問題」朝日新聞記事 (永田 宏)

【その他の資料】

[111-63-01] 「中部産業・地域活性化センター 中部プロジェクトマップ 2011」 (事務局)

[111-63-02] 「会報 No.80」岐阜産業遺産研究調査会 (事務局)

- [111-63-03] 「ニュースレター vol.88」名古屋都市センター (事務局)
- [111-63-04] 「名古屋都市計画史 特集号」名古屋都市センター (事務局)
- [111-63-05] 「会報 No.81」岐阜産業遺産研究調査会 (事務局)
- [111-63-06] 「市電沢上車庫を掘る」北名古屋市歴史民俗資料館 (事務局)
- [111-63-07] 「館報 赤れんが vol.53」産業技術記念館 (天野武弘)
- [111-63-08] 「館報 赤れんが vol.55」産業技術記念館 (天野武弘)

7. 出版広報事業

[111-71-01] インターネット <http://csih.sakura.ne.jp/> 。

[111-71-02] 中部産業遺産研究会の本

8. 委員会、役員会、研究分科会

[111-81-01] 幹事会・役員会

・第2回幹事会 2011/07/24(日) 12:00～12:30 名城大学名駅サテライト会議室

- 1、名古屋テレビ塔の保存の要望書提出について。(寺沢幹事)
- 2、創立記念事業の出版について。(天野担当)
- 3、会費納入の現状について。(野口事務局)
- 4、産業遺産ウォーキング大会の現状について。(寺沢幹事)
- 5、名古屋都市センターのパネル展の現状について。(大橋幹事)
- 6、日本の技術史をみる眼の現状について。(山田委員長)
- 7、産業遺産研究の結果と現状について。(浅野幹事)
- 8、今後の例会・見学会の会場と日程について。(大橋幹事)
- 9、会報の現状について。(野口事務局)
- 10、その他。

議事録は事務局にあります。

[111-81-02] シンポジウム「日本の技術史を見る眼」第30回 実行委員会

- ・第3回 2011/07/24(日) 10:30～12:00 名城大学名駅サテライト会議室
- ・第4回 2011/09/25(日) 10:00～11:00 名古屋駅西ユニモール内喫茶店・予定
- ・第5回 2011/11/06(日) 10:30～12:00 名古屋都市センター・予定
- ・第6回 2012/01/29(日) 10:30～12:00 名城大学名駅サテライト会議室・予定

[111-81-03] パネル展「名古屋のまちづくり・ものづくりを育んだ木材産業」勉強会

貨車・電車・枕木・合板・樽・楽器・電柱・マッチ・造船・貯木場・製材・木材産業・時計・仏壇・航空機・自動車 など興味関心のある方は勉強会にお出かけください。

- ・第4回 2010/08/07(日) 14:00～16:30 名古屋都市センター13F
- ・第5回 2010/09/11(日) 14:00～16:30 名古屋都市センター13F・予定
- ・第6回 2010/10/09(日) 14:00～16:30 名古屋都市センター13F・予定

[111-81-04] 研究誌『産業遺産研究』第19号 編集委員会

- ・第1回 2011/07/24(日) 12:30～13:00 名城大学名駅サテライト会議室

[111-81-05] 第15回 TICCIH 本会議(台湾・2012)参加への勉強会

9. 総務・事務局関係

[111-91-01] 研究会スケジュール、関連団体スケジュール、他

- ・第112回定例研究会・見学会 2011/09/25(日) 13:00～ ウィステリア鉄道・貨物鉄道博物館
- ・第5回パネル展 2011/11/01(火)～11/13(日) 名古屋都市センター
- ・第113回定例研究会公開 2011/11/06(日) 13:00～ 名古屋都市センター
- ・産業考古学会全国大会 2011/11/19(土)～11/20(日) 熊本学園大学
- ・第114回定例研究会 2012/01/29(日) 13:00～ 名城大学名駅サテライト会議室予定
- ・第30回「日本の技術史をみる眼」 2012/03頃予定・会場未定
- ・第115回定例研究会・見学会 2012/03/25(日) 13:00～ 見学先未定
- ・第20回総会・第116回定例研究会 2012/05/27(日) 13:00～ 会場未定

[111-91-02] 会員異動 ()内は入会日・退会日

- ・入会：ありません
- ・退会：ありません

・お知らせ

研究誌『産業遺産研究第19号』編集委員会より
論文・調査報告や研究ノートなど原稿を募集しています。

「ものづくり文化再発見！ウォーキング大会」の開催
西尾市「抹茶・歴史街道」を見て歩こう！

開催日：2011/10/08(土)

コース：名鉄西尾線「米津駅」 稲荷山茶園公園 紅樹院(茶祖の寺) - 実相寺 あいや西条園
(株)葵製茶 西尾市歴史公園 みそパーク・はと屋 名鉄西尾線「西尾駅」
名古屋城～清洲城！ 美濃路沿いに名古屋から清須をめぐるウォーキング

開催日：2011/11/12(土)

コース：未定、11月1日発行予定の次号に掲載

「パネル展」の開催

テーマ：「名古屋のまちづくり・ものづくりを育んだ木材産業」

期 間：2011/11/01(火)～11/13(日)

場 所：名古屋都市センター11F まちづくり広場・企画展示コーナー

講演会・公開研究会：2011/11/06(日) 13:00～17:00 名古屋都市センター11F 大研修室

ホームページの変更

ホームページを下記に変更し、内容も変わっています。一度みて感想をください。

<http://csih.sakura.ne.jp/>

会報編集委員会より

編集委員の募集および、ご意見やご希望などお願いします。

産業遺産に関する情報・短信・文献紹介などお気軽にご投稿下さい。投稿は郵送または電子メール
でお送り下さい。写真には必ず撮影者と撮影日時を記載したメモを貼り付けて下さい。原稿はテキスト
形式で作成していただくと編集作業がしやすいので、なるべくテキスト形式でお願いします。

原稿送付先：野口英一朗 noguchi.@d5.dion.ne.jp (アドレスにご注意下さい。@の前にドット。)

電子メールをお持ち会員で、橋本幹事から電子メールニュースが配信されていない会員は、メール
にて、橋本幹事 (hidekih@wine.plala.or.jp) までご連絡ください。すでに着信確認メールを出され
ている方は、再度送信いただく必要はありません。

中部産業遺産研究会会報 第41号

Newsletter of The Chubu Society For The Industrial Heritage Vol.41 2011-9

発行：中部産業遺産研究会

発行人：佐々木享

発行日：2011年9月1日

編集委員：野口英一朗・伴公太・中住健二郎・橋本英樹

事務局：〒453-0014 名古屋市中村区則武2-34-12 シェルコ-ト則武502 野口英一朗気付

中部産業遺産研究会のホームページは、<http://csih.sakura.ne.jp/>です。

掲載記事の無断転載を禁じます。

Copyright 2008 The Chubu Society For The Industrial Heritage, All rights reserved.



Freight Railway Museum 貨物鉄道博物館

貨物鉄道博物館
トップページへ

Last Update 2011/8/18

170142

貨物鉄道博物館のあらし

更新情報&お知らせ

開館日予定表

館内のご案内

展示収蔵車輛

これまでの経過と作業風景

貨物鉄道博物館から見た
三岐鉄道 風景

貨物鉄道博物館
ご寄付のお願い



2010年度国立科学博物館の「重要科学技術史資料(未来技術遺産)」第00048号「大正から昭和の技術的に貴重な貨車」として収蔵車両4両が登録されました。

2011年度産業考古学会推薦産業遺産「貨物鉄道博物館の保存車両・資料群」として認定されました。

展示収蔵車輛 一覧

 蒸気機関車 B4形39号	 ホサ1形 ホサ1	 ワフ21000形 ワフ21120 <small>国立科学博物館「重要科学技術史資料」 (未来技術遺産)登録]車輛</small>
 ワ11形 ワ11	 ト1形 ト15	 ト200形 ト246 <small>国立科学博物館「重要科学技術史資料」 (未来技術遺産)登録]車輛</small>
		

Copyright (C) 2003-2011 Freight Railway Museum All rights reserved

貨物鉄道博物館のホームページより

ミニSL

1/4 ページ



ウィステリアの施設

SL E102号機	昭和6年の開業時より昭和29年まで、兄弟機の101号機とともに三岐鉄道で活躍していたSL。住友大阪セメント伊吹工場で保存されていましたが、開業70周年を期に三岐鉄道へ里帰りしました。
DB25号機	三岐通運(株)の藤原営業所に展示されていたものをE102号と同時期に西藤原へ運びました。
いぶき502号機	中部国際空港埋立土砂輸送で、大井川鉄道から助っ人として2年半の間三岐線で活躍しましたが、土砂輸送の終了に伴い西藤原にやってきました。
ライブスチーム	101号機及び102号機の1/8.4スケールのオリジナル版、5インチゲージ・軌道総延長300m(うち115mがエンドレス) 一般のライブスチーマーの車両持込も事務局で受け付けます。
ミニ新幹線	700系新幹線「のぞみ」のミニチュア版、全長2330cmで、動力はバッテリー。平成14年3月より新幹線用客車2両を連結し華々しくデビューしました。

ウィステリア鉄道のホームページより